

表-6.8.2(5) 改変区域内において確認された重要な種の分布及び生育状況に基づく変化の程度の検討 (その1)

No.	分類群			国外、国内、沖縄県における分布状況			石垣島内における生育状況			注6 現空港予定地関連調査				重要な種の分布及び生育状況の変化の程度	指定及び選定状況				
	目	科	種	注1 国外	注2 国内	注3 沖縄県	注4 石垣島内	注5 石垣島内 の生育 状況 ランク	改変区域内 での確認			合計	法的 規制		その他				
									改変区域 外	予定地 障害地	予定地 空港施設				注7 天然 記念物	注8 第2 回	注9 第3 回	注10 植物 群	注11 環境 省
1	ハナヤスリ	ハナヤスリ	ミヤコシマハナワラビ (ミヤコシマハナヤスリ)	台、中、東 南、ニューギ ニア、ポリネ シア、ニューカ ドニア	沖永	沖、久、石、 宮、小、西、 与	局所的に分布し、個体数はきわめて少ないものと推定される。 [環境庁RDB]全国4457メッシュ中、確認されたのは4メッシュのみであり、うち3メッシュでは数株が残存しているだけであった。 [沖縄県RDB]西表島では数ヶ所に生えるが、個体数は少ない。他の島では絶滅寸前である。	A	3	1	4	石垣島内における個体数は極めて少ないものと推定され、また、調査範囲内における確認個体数は非常に少なく、造成工事によりその全てが消失することから、事業実施区域周辺の個体群が存続できないおそれがあるものと考えられる。					I A	危 惧	
2	シダ	イノモトウ	カワバアマクサシダ	台、中、印 支、タイ	奄、請、 徳、屋	沖、久、 石、西	広範に分布し、個体数は多いものと推定される。 [沖縄県RDB]すぐに絶滅する恐れはないが、自生地は減少している。	C	多数	多数	多数	多数	石垣島内に広範に分布し、個体数は多いものと推定されること、改変区域外に多数確認されていることなどから、事業実施区域周辺の個体群が存続できないおそれはないものと考えられる。					準	希 少
3		チヤセンシダ	シマオオクワリ	台、中、東 南、ミクロネ シア、ポリネ シア、マガカス ル	宝、奄、 請、徳、 沖永、 屋、種、 小笠	沖縄群 島、大 東、石	広範に分布するが、個体数はやや多いものと推定される。 庭園用、公園用、鉢物用として利用されている。 [環境庁RDB]全国4457メッシュ中、現存するのは1メッシュで数個体、2メッシュで数十個体、1メッシュで数百個体、2メッシュで数千個体であり、総計約7000個体と推定される。	C		1	1	石垣島内に広範に分布し、個体数はやや多いものと推定されていること、確認個体は庭園用として人為的に植栽され利用されている可能性が高いことなどから、事業実施区域周辺の個体群が存続できないおそれはないものと考えられる。						II	
4	コショウ	トクダミ	ハンゲショウ	朝、中、 台、印支、 印、比	本、四、 九、屋、 種、ト ラ、奄 諸	沖諸、 宮、八 諸	広範に分布するが、個体数は少ないものと推定される。 [沖縄県RDB]湿地の開発に伴って生育環境が減少している。沖縄島では極めて希である。	B		5	5	本種の生育環境である湿地・水田は減少しており、石垣島内の個体数は少ないものと推定されること、また、調査範囲内の確認個体数は非常に少なく、造成工事によりその全てが消失することから、事業実施区域周辺の個体群が存続できないおそれがあるものと考えられる。							危 急
5	モクレン	クスノキ	アカハダクス	台	悪、奄、 喜、徳	沖、伊 平、伊 是、久、 石、西	広範に分布するが、個体数は少ないものと推定される。	B	1	1	2	石垣島内の個体数は少ないものと推定され、また、調査範囲内の確認個体数は非常に少なく、造成工事によりその半数である1個体が消失することから、事業実施区域周辺の個体群が存続できないおそれがあるものと考えられる。						準	
6	バラ	マメ	ガランビネムチヤ (リュウキウカラケツ メイ)	台(南部)	—	宮、石、 西	やや広範に分布し、個体数は普通だと推定される。 [沖縄県RDB]点々と見られたが、石垣島を除き、最近では観察されていない。	A	点在	点在	点在	石垣島における個体数は普通と推定されるが、生育環境である海岸の断崖や原野の風衝地は減少傾向にあり、また、調査範囲内の確認個体のうち半数以上が造成工事により消失することから、事業実施区域周辺の個体群が存続できないおそれがあるものと考えられる。							危 急
7	ニシキギ	ニシキギ	ハリワルマサキ	台、中南、 比	奄諸	沖諸(大 東を除 く)、先 諸	広範に分布し、個体数は多いものと推定される。公園樹、庭園樹、道路緑化樹、盆栽として利用されている。 [環境庁RDB]全国4457メッシュ中、1メッシュで数個体、他の1メッシュで数十個体、4メッシュで数百個体、1メッシュで数千個体であり、総計約4000個体と推定される。 [沖縄県RDB]絶滅が心配されるほどの状況ではないが、盗掘により大形の個体は急減している。	C	多数	多数	多数	多数	石垣島内の広範に分布し、個体数は多いものと推定される。調査範囲内においても改変区域外で多数が確認されていること、改変区域内で確認された個体は庭園樹として人為的に利用されているものが混在する可能性が高いことなどを考慮すると、事業実施区域周辺の個体群が存続できないおそれはないものと考えられる。					II	希 少